

(新)世界銀行市場メカニズム準備基金拠出金

300百万円(0百万円)

地球環境局地球温暖化対策課市場メカニズム室

1. 事業の必要性、概要

- 本拠出金は、COP16において世界銀行ゼーリック総裁により創設が発表された、世界銀行市場メカニズム準備基金への拠出金である。
- この基金は、市場メカニズムを活用した温室効果ガス削減促進のため、途上国等及びドナー国向けの技術的なフォーラム開催、市場メカニズムを活用した取組の実施体制整備のための人材育成、及び関係者の知見共有等支援を行うものであり、市場メカニズムを活用した今後の国際ルールを決定するために重要な役割を果たすことから、我が国が市場メカニズムを活用した新たな国際的枠組み構築の主導権を握る上で極めて重要なファンドである。

2. 事業計画（業務内容）

以下の取組を行うための世界銀行市場メカニズム準備基金に対して、拠出を行う。

- ①途上国における排出削減プロジェクトの実施
- ②技術的なフォーラムの開催
- ③市場メカニズムを活用した取組等をホスト国側で実施するための人材育成
- ④関係者の知見共有支援 等

3. 施策の効果

世界銀行市場メカニズム準備基金への拠出により、世界規模での温室効果ガス排出削減に貢献するとともに、当該基金の意思決定に係る委員会での議論に参加し、市場メカニズムを活用した新たな国際的枠組みの構築を主導する。

世界銀行市場メカニズム準備基金拠出金

- ✓ 世界銀行市場メカニズム準備基金に対して拠出を行う。

世界銀行市場メカニズム準備基金とは

- COP16において、世界銀行ゼーリック総裁により創設が発表された。
- 市場メカニズムを活用した温室効果ガス削減促進に向けた、今後の国際ルール決定のために重要な役割。

【今後実施が見込まれる取組】

- 途上国における排出削減プロジェクトの実施
- 途上国等及びドナー国向けの技術的なフォーラムの開催
- 市場メカニズムを活用した取組等をホスト国側で実施するための人材育成
- 関係者の知見共有支援 等

- ✓ 基金の意思決定に係る委員会への議論に参加し、我が国として市場メカニズムを活用した新たな国際的枠組み構築を主導
- ✓ 世界規模での温室効果ガス排出削減へ貢献